

2024年9月13日

報道関係各位

MoIP に特化した放送用カメラシステムの IP エクステンション ユニット IPX-100 を新開発



池上通信機株式会社は、放送用カメラシステムである UNICAM XE シリーズおよび Unicam HD シリーズ用のベースステーションの新たなラインアップとして MoIP に特化した IP エクステンション ユニット「IPX-100」を新開発しました。2025 年 1 月より発売開始予定です。

IPX-100 は、2U ハーフラックサイズの小型化・省電力化を実現した MoIP 専用のベースステーションです。カメラに光複合カメラケーブルを接続することが可能で、双方向光伝送とカメラ用電力送電に対応しています。システム入出力は、SMPTE ST2110 に準拠した Media over IP (MoIP) を採用しており、カメラを直接 MoIP ネットワークに接続することが可能です。スタジオ用途や中継用途での IP リモートプロダクションを実現し、運用の効率化が図れます。また、オプションでライセンス方式のソフトウェアアップグレードにより、IP ゲートウェイ機能や JPEG XS に対応可能なため、さまざまなニーズに柔軟に対応でき、シンプルな構成で IP システムへの拡張が望めます。

また、本製品は 9 月 13 日～16 日までオランダのアムステルダム RAI Amsterdam Convention Centre で開催される国際放送機器展「IBC (International Broadcasting Convention) 2024」に出展予定です。

主な特長

■小型・軽量

2U ハーフラックサイズの小型化実現により、限られた実装スペースの有効活用が可能となることや、運搬のしやすさから、スポーツ中継やライブイベント等の幅広い映像制作で高い効果を発揮します。

■光複合カメラケーブルで電源供給可能

光複合カメラケーブルをカメラに接続することで、UNICAM XE シリーズ、Unicam HD シリーズ共に最長

3.5km*まで電源供給できます。中継現場での長距離伝送を可能にします。

■HFR（ハイレームレート）機能に対応（オプション）

HD 最大 4 倍速のハイレームレート撮影の MoIP 出力が可能です。動きの速い被写体を撮影する際に効果を発揮します。

■IP ゲートウェイ機能に対応（オプション）

専用の外付け IP ゲートウェイを使用せずに、IP ストリームと SDI の相互変換を行うことが可能です。本体背面の BNC コネクタにより、SDI 入力を MoIP に変換、MoIP 入力を SDI 出力に変換します。SDI 入力部には、フレームシンクロナイザー（FS）機能を備え、非同期信号の入力にも対応します。SDI 出力部には、システム同期信号に対し、水平垂直位相を調整する機能を備えます。

■JPEG XS に対応（オプション）

SMPTE ST2110-22 に準拠した JPEG XS のエンコード、デコード機能に対応しています。JPEG XS は低遅延で高効率な圧縮を実現できるため、伝送帯域に制約のあるリモート制作において有効です。圧縮・伸長レートは運用条件に応じて 4 段階の設定が可能です。

* 最長延長距離は運用条件により異なります。

《お問い合わせ先》

●池上通信機株式会社 営業・マーケティング本部 プロモーション室

Tel : 03-5748-2216 Fax : 03-5748-2200

E-Mail : smpm@ikegami.co.jp